

つくくんのどうでもいいお話

ニュースレター =Vol.23=



筆者紹介

氏名：都築政雄
資格：一級建築士 二級施工管理技士
身長：169cm 体重：62kg
出身地：愛知県常滑市
誕生日：8月21日（獅子座）
血液型：A型
趣味：管楽器演奏 ゴルフ 釣り 料理
特技：橋製作
性格：温厚 神経質
モットー：いつも笑顔で



【富士周辺の旅】その2

このところ急に冷え込み、関東では54年ぶりの11月の降雪となりました。これは地球温暖化によるラニーニャ現象が影響しているとのこと。予報では今年の冬は比較的暖かいとのことですが、雪の降る降らないは関係ないようです。そろそろタイヤの交換など冬の準備をしましょう。さて今月は先回に続き【富士周辺の旅】のお話です。『富士山本宮浅間神社』に寄った後、目的地の河口湖に到着したのは日没前、温泉につかり美味しい料理をいただき、長距離運転での疲れもあり早めの就寝(^_^)。翌日は今回の第一の目的の『久保田一竹美術館』を訪れました。

【辻が花染め】の第一人者である久保田一竹氏の作品の美術館です。【辻が花染め】は、室町時代に栄えた縫締め絞りといわれる絞り染めの技法を用いた染物で、着物になるまでに1年以上もかかる物もあるそうです。ここでは一竹氏の作品が何十着も展示されており富士山の四季を表現したものや壮大な構図が数十枚の着物に繋がって表現されている作品などどれも目を見張る作品ばかりでした。また、美術館の建物自体もインドの古城に使われていた数種類の扉を組み合わせた正門や小屋組みが特徴的な本館など大変興味深いものとなっています。建物内は撮影禁止となっており作品の紹介ができないのが残念ですが一度ネットで検索してみてください。【辻が花染め】を堪能したあとはオルゴール美術館に立ち寄りしました。写真はホールの壁全面にある人形が動きながら音楽を奏でるというもので、正面にあるパイプオルガンをはじめ内部に実際の太鼓や楽器があり全て風力で動くという壮大なオルゴールです。他にも何千万円もするアンティークなオルゴールが展示されていたりと見所のある施設となっていました。河口湖周辺は他にも見所満載です。ぜひ一度行ってみてください。昼食は富士吉田の『免許皆伝』の吉田うどんでお腹を満たし岐路に着きました。